

<b>会計学基礎</b>		<b>講義</b>	<b>教授 安藤 鋭也</b>	
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目 教職科目	科目ナンバリング	21200105 25310103	

### 1. 授業のねらい・概要

会計は、企業活動や企業の状態を、数値で認識・測定・記録・報告・開示する行為です。また「ビジネスの言語」と呼ばれることもあります。なぜなら会計は、企業経営や社会（世の中）に不可欠だからです。この授業では、そのような会計の基礎を、出来るだけ分かりやすく丁寧に説明します。

### 2. 授業の進め方

テキストの内容に沿った講義形式を基本とします。同時に、新聞・雑誌などから具体的な事象を取り上げます。いずれにおいても、皆さんの積極的な参加を心から歓迎します。

### 3. 授業計画

1. ガイダンス 2. 序章 会計を学ぼう 3. 第1章 財務諸表概論 4. 第2章 簿記 5. 第3章 貸借対照表の構図 6. 第4章 損益計算書の構図 7. 第5章 財務諸表分析① 8. 第6章 財務諸表分析②	9. 第7章 原価計算 10. 第8章 業績管理計算 11. 第9章 意思決定会計 12. 第10章 税務会計 13. 第11章 監査制度 14. 第12章 国際会計 15. 第13章 コンピュータ会計、まとめ
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

毎回テキストの該当箇所を事前に読んできて下さい（30分程度）。また基礎を身につけるには復習が大切です。前回の授業内容は、配布プリントやノートも使って理解に努めましょう（1時間程度）。もし不明点や疑問点があれば、メールや次回の授業で遠慮なく質問して下さい。一緒に解決しましょう。

### 5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

試験実施の際は、解答例および配点案を試験終了直後に配布します。

### 6. 授業における学修の到達目標

会計の基本的な考え方を理解することが目標です。

### 7. 成績評価の方法・基準

平常点50%（授業への取組み姿勢など）および期末テストの結果50%の割合で成績評価を行います。

### 8. テキスト・参考文献

テキストは、福島隆他（2025）『新版はじめまして会計学』中央経済社を使用します。本テキストは改訂される可能性があります。授業では最新版を使用します。参考文献は適宜紹介します。

### 9. 受講上の留意事項

会計学の最初の一步として、まずは会計や簿記を知ってもらい、好きになってもらいたいと思います。そのために、出来るだけ分かりやすく丁寧に説明します。

一方で授業は積み上げです。毎回出席されることをお勧めします。

### 10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当します。本授業は、総合商社における経理パーソンとしての実務経験および屋外作業機器メーカーにおける社外監査役としての実務経験も活かして指導します。

**11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連**

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおりです。